

協創とは

自治基本条例に盛り込みました

参画とは 市民が、まちづくりに主体的に参加し、行動すること
協働とは 市民・議会・行政が、それぞれの役割、責任のもとで、まちづくりのために、ともに考え、協力し、行動すること

多世代にわたる参画 多分野における協働

が創出されることで、

多世代の参画

- 子どもたち（小中学生）
- 若者（高校生、大学生、社会人）
- 現役世代・子育て世代（30代～50代）
- シニア世代（60代～）

多分野の協働

- コミュニティの醸成、地域の活性化
- 子育て、高齢、障がい、生活困窮者対策
- 教育、青少年の健全育成
- まちづくり、環境との共生

誰もがつながり合える（多世代共生型）コミュニティ

が生まれ、これが広がりをもつことによって、

様々な地域課題の解決 +
新たなまちの魅力や地域の価値が創造

されること

市の執行機関による必要な環境整備（地域で協創を実現するためのしくみ・しかけづくり）

3つの視点

地域を「支える」

地域を「つなぐ」

地域の中で「掘り起こす」